かけはし

令和３年１月号
高松市立
男木小・中学校

「思いやりの気持ちをもつ」

新春のお喜びを申し上げます。昨年はいろいろとお世話になりました。本年もよろしくお願いします。

１２月３日に mimika さんを迎え、人権集会を行いました。テーマは「人権とは何かについて学び、思いやりの気持ちをもつ」です。相手のことを考えながら一緒にゲームをしたり歌を歌ったりして、人権について考えることができました。地域の皆様にも参加いただき、楽しい時間を過ごすことができました。今後も地域の皆さんと一緒に活動できる行事を行って参りますので、御協力をお願いします。

校長　溝渕　浩二

1月 行事予定

１日(金)元日
８日(金)３学期始業式
　　書き初め大会
１１日(月)成人の日
１３日(水)図書館指導員来校
１４日(木)第２回学校運営協議会
　　クラブ活動
１８日(月)ＳＳＷ来校
　　中央図書館読み聞かせ
２０日(水)図書館指導員来校
２１日(木)入学周知会
２２日(金)児童生徒会
２５日(月)ＳＣ来校
２７日(水)図書館指導員来校
２８日(木)クラブ活動
２９日(金)月末統計
　　１３歳の自律教室(中)
　　あやメデー

流行語大賞

先日、２０２０ユーキャン新語・流行語大賞の年間大賞が発表されました。選ばれた言葉には、「３密」「愛の不時着」「鬼滅の刃」「オンライン〇〇」などがありました。それに対し、多数のコメントが寄せられたそうです。その中で印象に残ったコメントを紹介します。『今年は「新型コロナウイルス」を流行語に選んで欲しかった。早くなくなってほしいという願いを込めて』

流行は、その時期だけでブームが過ぎるとあっという間に消えてしまいます。だから、流行語大賞は栄えある賞なのかもしれませんが、選ばれた芸人や商品にとってはすぐに消えてしまうという少し嫌な意味も含まれているため、手放しで喜べない面もあります。そう考えると「新型コロナウイルス」が、もし選ばれていたなら･･･。早くなくなってほしいという期待を込めて、「新型コロナウイルス」をぜひ流行語に選んでほしかったと思ったのでしょう。その気持ちに同感！と思うのは、私だけでしょうか？

学校生活の出来事

高松第一小学校　交流学習

１１月２５日（水）に高松第一小学校との交流学習がありました。最初は少し緊張していましたが、だんだんとクラスの雰囲気に慣れ、友達と仲良く遊ぶことができました。

子どもたちは、集団の中で話し合いや助け合いなど、様々な体験ができ、充実した１日となりました。

学校巡回芸術教室

１２月１日（火）に芸術教室がありました。フルート、サックス、ピアノの演奏で、クラシックを８曲ほど披露していただきました。特にサックスの音が透き通っていたのが印象でした。子どもたちは、クラシック音楽の演奏を間近で聴き、その音色に感動している様子でした。

人権集会

１２月３日（木）に人権集会がありました。今回は、ｍｉｍｉｋａさんに来ていただき、一緒に自己紹介やペットボトルタワー作り、いいところ見つけを行いました。最後は、みんなで「心をつないで」を歌いました。今回の人権集会では、話し合い、協力することの大切さと自分にも友達にも多様な「いいところ」があることを改めて感じました。